

(学校運営協議会・報告様式)

令和4年度 第3回白鳥中学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和4年9月29日(木) 18:30~19:30

2 場 所 会議室

3 協議内容「学力向上の取組について」「家庭学習の取組について」

- ・3年生の学力調査結果について去年の3年生と比較して、結果はどうか。  
→調査で会ってテストではなく、結果を見て教員の取り組みの仕方を見直す機会ととらえています。またその学年がどのように学力を伸ばしてきたかを調査するためのものであり、その子たちの姿を追っていくことが大切かと思えます。
- ・ますます読書離れが進んでいます。携帯、スマホに触れている生徒がほとんどで、紙の読書をしない印象があります。
- ・塾に通う生徒が多く、学習時間は最低限確保されていますが、家庭学習については少ない印象があります。学校から保護者に、読書の取り組みのお願い、家庭学習の充実を呼び掛けています。
- ・調査によって先生方が反省する材料になったのはよいが、生徒がどう思うかをうまくいかしてほしい。
- ・ノーメディアの取組を校区で取り組んでいます。小学校から続けています。スクリーンタイム等の設定をしていますが、触る時間が多いと保護者から不安の声が上がることもあります。
- ・ICTを使うということが漢字や文章が書けなくなる心配もあります。日本語という文化がなくなっていくのではないかと危惧しています。その対応としての教育の仕方をききたいです。  
→すべての教科やいつもICT端末を使っているわけではないです。今までどおりの教育は続けつつ、学力をつけていきたいと考えています。
- ・小学校にはICTの持ち帰りが始まっています。中身についてはどのように活用しているのかが知りたいです。また、中学校ではどのように活用しているのかが知りたいです。  
→持ち帰りについては、持ち帰ることが目的ではなく、何をさせるのかを模索している状況であり、課題であります。英語では見せたポスターについて英語で質問しあっています。国語では3年生で俳句を作るとき。俳句の季語を調べるときにICTを使う。語彙力がない生徒に対して視覚支援として使うこともできます。想像力を働かせる助けにもなります。
- ・働く中でもタブレットを使うので、書類の管理やサインもデータでできると便利だと感じています。

- ・高校では、授業の中で読書をさせる取り組みをしています。ICT を使いつつ、読書もさせています。1 学期については課題が配信されていることがなかった  
ので、ただ持ち帰ることになっていました。今は、各教科から小問題を積極的に配信しています。
- ・家庭の中でのルール作りに困っています。規制をしても聞かないし、扱わせ方に困り感があります。